

# 交通計画分野における 技術と業務事例

2010年度

株式会社 国際開発コンサルタンツ  
計画設計部 交通計画グループ

IDEC

1

## 交通計画グループの業務内容

- ①交通体系関連
  - 交通マスタープラン策定業務
  - 都市計画道路再検討業務
- ②道路関連(その1)
  - 道路整備効果解析業務
  - 道路整備優先順位検討業務
- ③道路関連(その2)
  - 道路・交差点渋滞対策業務
- ④公共交通関連
  - バス交通体系再編計画業務

2

## 道路渋滞対策(成田市)

### 裏門交差点(ガード下方向)

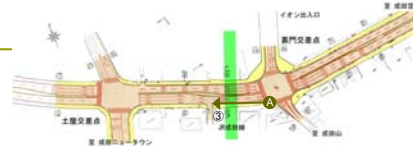
■改良前(H14.12.15 13:53~)



アニメーション(クリック)

- 土屋交差点での信号待ちにより車両が滞留
- 先詰まりの原因は左折交通

(A地点より③方向を撮影)



■改良後(H15.9.7 14:33~)



アニメーション(クリック)

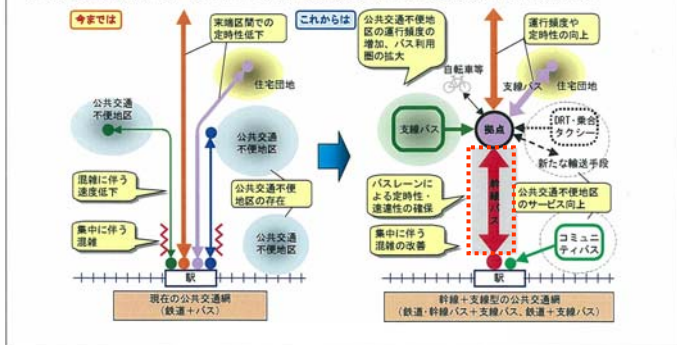
- 方向別の車線分離によるスムーズな走行
- 交差点通過速度の上昇により滞留が解消

3

## 交通マスタープランにおける公共交通施策と連節バス導入検討(町田市)

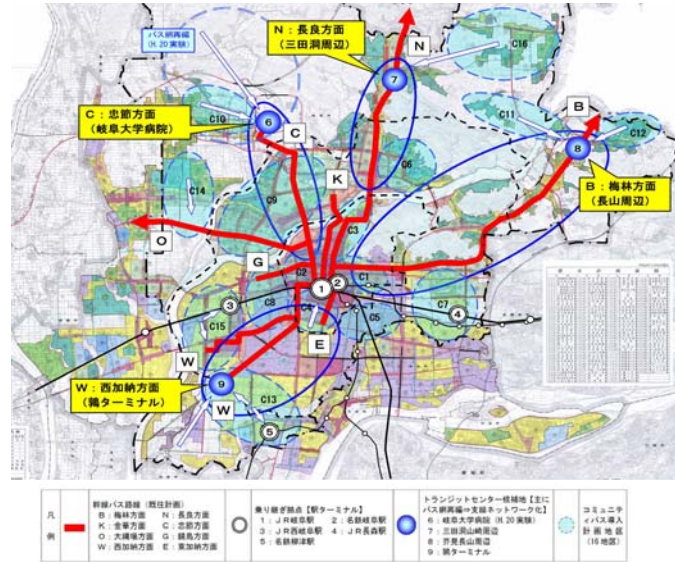
### 主要な施策の展開イメージ

○ これまでの〔鉄道+路線バス〕という交通サービスでは対応しきれない地域への対策も考慮して、〔幹線+支線型の公共交通網〕の形成を目指します。



既存の道路空間を活かした路線バスの定時性・速達性の向上  
 効率的なバス運行によるサービスの向上  
 →「連節バス」の導入検討

## 幹線バスと支線バスの乗り継ぎ拠点計画 (岐阜市)



5

## 交通計画分野における技術ストック(1)

### □ シミュレーター

#### ■ マクロシミュレーター(交通量配分推計)

- 容量制限付等分割法、転換率式併用型容量制限付等分割法、利用者均衡配分法

(適用業務)

- 交通体系関連、道路整備関連

#### ■ ミクロシミュレーター (IVM※)

- 個別の車両挙動を再現したシミュレーション手法
- ピーク時間帯における道路交通渋滞対策の比較評価が可能

(適用業務)

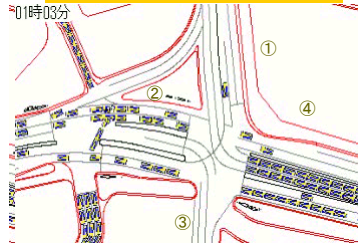
- 道路・交差点整備関連

※Individual Vehicle Motion simulate system

6

## マイクロシミュレーターによる比較評価(静岡市)

シミュレーション(現況再現)



ビデオ(現況)



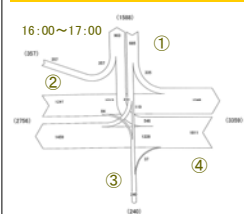
シミュレーション(計画案)



流入交通量

	12h	ピーク
①	6932	685
②	16727	1297
③	—	—
④	19084	1811

ピーク時間交通流動図



## 交通計画分野における技術ストック(2)

### □ 車両軌跡シミュレーション

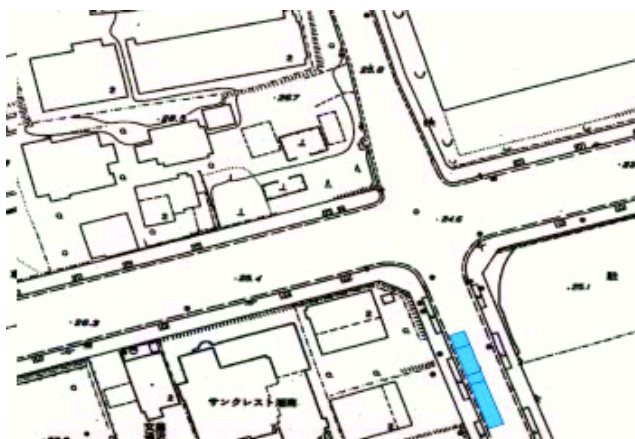
- バス交通体系再編計画で幹線・支線システムを検討  
→ 幹線区間の主要基幹交通として「連節バス」を位置づけ
- 技術的なチェック(道路空間としての走行可能性)の手法として車両軌跡シミュレーションを活用

## 車両軌跡シミュレーションによる検討(藤沢市)



9

## 車両軌跡シミュレーションによる検討(藤沢市)



10